

「白河市文化財保存活用地域計画」が県内第1号の認定を受けました

12月17日「白河市文化財保存活用地域計画」が文化庁長官の認定を受けました。県内の市町村では最初の認定になりました。

この計画では、市内の文化財を地域のかげがえない財産と位置付け、これを適切に保存し、次世代に継承するとともに、地域資源として活用するための方針と施策を定めています。



渋沢栄一講演会が開催されました

1月23日、コミネス小ホールで渋沢栄一記念館（埼玉県深谷市）の学芸員馬場裕子さんを招き「渋沢栄一と生誕の地～大河ドラマ『青天を衝け』の舞台～」と題し、講演会が開催されました。栄一翁の原点となった深谷市や、ドラマでは描かれなかった栄一翁と松平定信公との関係などを分かりやすく講演しました。



「第68回文化財防火デー」火災防御訓練が行われました

1月23日、市指定重要文化財の『木造阿弥陀如来立像』がある極楽寺（板橋）で、消防関係者や地域住民が参加し、火災防御訓練が行われました。

本市に数多く所在する貴重な文化財を火災や地震などの災害から守るとともに、文化財の愛護と防火意識を高めるために、毎年行われるものです。

参加者は、消火器の取り扱いや消防設備の点検など、熱心に取り組んでいました。



コミネス・ウィンターナイトコンサートが開催されました

2月12日、コミネス小ホールで和紙製ランプシェードのほのかな灯りの中、コミネス交響楽団の講師を務める国内トップクラスのアーティストによるコンサートが開かれました。来場者はコロナ禍の中、優雅なひと時を過ごすことができました。

舞台を彩ったランプシェードは、1月30日に開催されたワークショップで参加者が制作したものです。



▲コンサート



▲ワークショップ

